

[成果情報名] 無加温ハウスにおけるスナップエンドウの越冬2季どり栽培

[要約]寒冷地で無加温ハウスでスナップエンドウを8月中旬に播種、9月上旬に定植すると10月中旬から収穫が可能となる。12月まで収穫したスナップエンドウを刈り込み、べた掛け資材で被覆すると、越冬が可能で3月から6月中旬まで再び収穫が可能となる。

[キーワード]スナップエンドウ、刈り込み越冬、べた掛け資材、2季どり栽培

[担当]宮城県農業・園芸総合研究所 園芸栽培部

[代表連絡先]電話022-383-8132

[区分]東北農業・野菜・花き

[分類]研究成果情報

[背景・ねらい]

スナップエンドウは比較的低温でも栽培しやすく、雨よけハウスを利用した冬から春の促成栽培では高単価野菜として注目され、近年は直売所等で販売されることも多くなっている。

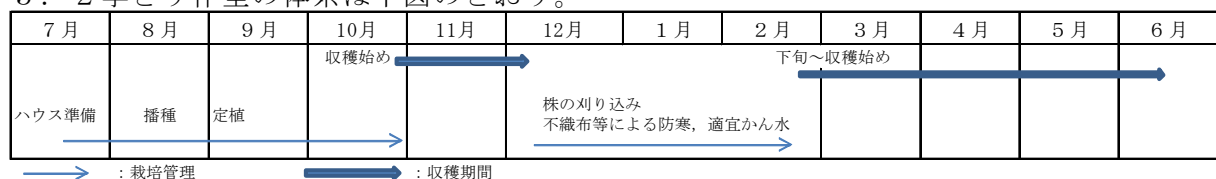
そこで、無加温ハウススナップエンドウ栽培の秋冬どりと、秋冬どり終了後べた掛け資材を用いて越冬させ、翌春から再度収穫する2季どり栽培を検討する。

[成果の内容・特徴]

1. スナップエンドウを8月中旬に播種し、9月上旬に定植することで10月中旬から収穫が可能で、無加温ハウスの秋冬どりとして12月初旬まで収穫が可能である(表1)。
2. 無加温ハウスで12月初旬まで収穫したスナップエンドウを地際部から25～30cm程度で刈り込み、パオパオ100等の被覆資材をべた掛けすることで、宮城県では越冬が可能で、2月中旬から再び生育し、3月から6月中旬まで収穫することが可能である(表2、図1)。
3. 無加温ハウスを利用したスナップエンドウの越冬2季どり栽培では、年内収量は株当たり150～220g程度となる。翌春からの収量は、株当たり350～470g程度の収量となり、全期収量は520～620g/株程度となる(表2)。

[成果の活用面・留意点]

1. 耕種概要として2014年8月13日(2015年は8月17日)78穴セルトレイには種。定植は2014年9月1日(2015年は9月7日)。施肥はN成分量で1.5kg/a、追肥なし。栽植様式は、うね幅140cm、株間18cm(2015年は10cm)1穴1株1条定植。栽植密度は、a当たり400株(2015年は700株/a程度)。支柱・誘引は、各年次とも9月下旬に適宜設置。刈り込みは、2014年12月10日地際部から約25～30cm(地際部から5節程度)で刈り込み(2015年は12月8日)、べた掛け資材を被覆した。べた掛け資材は翌春2月中旬に被覆除去。被覆中冬期であるが適宜かん水。3月に支柱・誘引を再度設置した。
2. 仙台市場におけるスナップエンドウの平均単価は858円/kgで、a当たり粗収益は360,360円(700株600g収穫/a当たりで算出)。物材費(ハウス償却費は除く)として種苗費、べた掛け資材、誘引イボ竹、出荷資材等で概ね70,000円程度である。仙台市場における2015年のスナップエンドウの月別kg単価は5月1,200円、6月657円、7月717円で5～7月の平均単価は858円である。2014年10～12月の全農みやぎの取り扱い実績はない。
3. エンドウ類は、連作障害が早期に発生するので計画的な作付け作物のローテーションを取り入れる。もしくは土壌消毒を徹底する。
4. 2季どり作型の農薬使用基準については、関係機関の指導を遵守する。
5. 2季どり作型の体系は下図のとおり。



[具体的データ]

表1 無加温ハウススナップエンドウ栽培の秋冬どりの年内収量（株当たり）（2014年）

供試品種名	10月		11月		12月		年内収量				
	可販莢		可販莢		可販莢		可販莢		平均1 莢重量(g)	奇形・くず莢	
	莢数 (個)	g	莢数 (個)	g	莢数 (個)	g	莢数 (個)	g		莢数 (個)	g
グルメ	6	29	20	99	4	23	30	151	5.0	2.3	6.3
ニムラ	8	44	22	129	9	48	39	221	5.6	2.6	5.2
幸姫	4	21	15	73	11	58	30	151	5.0	5.1	8.8

注) 可販莢は莢長60mm以上, 子実の充実した莢。奇形・くず莢は子実の充実しない莢及び明らかな奇形, 病莢とした。

表2 べた掛け資材利用による刈り込み越冬が品種別翌春の収量に及ぼす影響と2季どり栽培における収量（株当たり）（2015年）

供試品種名	3月		4月		5月		6月		春収量			奇形・くず莢		全期収量(10~12月+3~6月)				
	可販莢		可販莢		可販莢		可販莢		可販莢			奇形・くず莢		可販莢		奇形・くず莢		
	莢数 (個)	莢重量 (g)	莢数 (個)	莢重量 (g)	莢数 (個)	莢重量 (g)	莢数 (個)	莢重量 (g)	莢数 (個)	莢重量 (g)	平均1 莢重量(g)	莢数 (個)	莢重量 (g)	莢数 (個)	莢重量 (g)	平均1 莢重量(g)	莢数 (個)	莢重量 (g)
グルメ	2	13	29	123	44	177	14	58	89	371	4.1	8.0	18.1	120	522	4.4	11.3	24.4
ニムラ	4	24	21	109	37	175	8	42	70	350	5.0	10.6	29.3	109	571	5.3	13.2	34.5
幸姫	3	20	34	188	46	218	9	46	93	472	5.1	15.0	34.0	123	623	5.1	20.1	42.8

注) 可販莢は莢長60mm以上, 子実の充実した莢。奇形・くず莢は子実の充実しない莢及び明らかな奇形, 病莢とした。

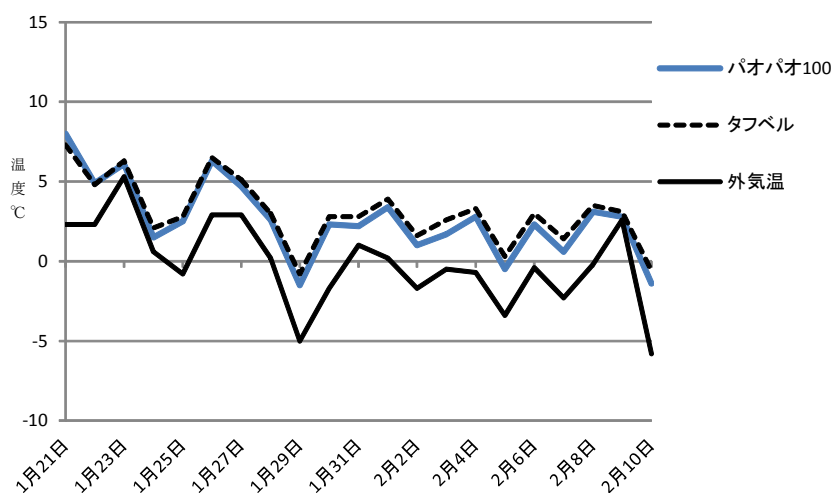


図1 外気温とべた掛け資材使用時の資材内部の温度推移（日平均）（2015年）
（宮城県農業・園芸総合研究所）

[その他]

研究課題名：宮城から提案する新規園芸品目の生産技術の開発
 予算区分：県単
 研究期間：2013～2015年度
 研究担当者：鹿野弘、金原昭三、小野寺康子